

| | | | | | | | |
|------------|--|---------------------------------|-------|------|-------------------------------------|--|-----|
| 科目コード | R5030 | 科目名 | 人間発達学 | | | | |
| 履修区分 | 必修 | 開講期 | 2年前期 | 授業回数 | 15回 | 単位数 | 1単位 |
| 担当者 | 平尾 文 | | | | | | |
| 授業の概要 | 人間（赤ちゃん）の発達について、特に胎生期から生後1年間の発達について学習・体験し、理解に繋がります。実技を通して、特にどの時期の何が重要かを体験します。人間発達（赤ちゃん）に対する理解が深まると、赤ちゃんのすごさ・面白さがわかります。 | | | | | | |
| DPとの関連 | 平和を希求する心と豊かな人間性を身につける | | | | | | |
| | 修得した専門知識・技術を基盤にした総合的臨床能力を身につける | | | | | | |
| | 高い倫理観をもち、自己を変革しつづける能力を身につける | | | | | | |
| | 地域社会・国際社会と協働し、人々の健康生活のニーズに対応できる能力を身につける | | | | | | |
| | 2025年度以降の学則適用者用のディプロマ・ポリシーとの関連を記載しています。2024年度以前の学則適用者は、項目順や表現が異なります DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）=卒業までに身に付けるべき資質・能力 | | | | | | |
| 到達目標 | <ul style="list-style-type: none"> 人間発達を学ぶ意義を3つ列挙できるようになる コミュニケーションとは何かを説明できるようになる 人間の発達に必要な要素を3つ列挙できるようになる | | | | | | |
| 履修上の注意事項 | <ul style="list-style-type: none"> 課題の提出期限を守ってください 配布資料は大事に保管してください 授業態度が不適切な場合は、厳重注意をすることがあります | | | | | | |
| 授業計画 | 回数 | 講義内容【担当教員】 | | | | 事前・事後学修 | |
| | 1 | なぜ人間発達を学ぶ？ コミュニケーションとは？ | | | | コミュニケーションとは何かを考えておく（60分） | |
| | 2 | 胎生期・新生児期について（動画を用いての学習） | | | | 動画内の胎内の赤ちゃんの笑顔や動きについてイメージをする（60分） | |
| | 3 | 姿勢反射・反応について | | | | 姿勢反射・反応の統合の時期について考える（60分） | |
| | 4 | 運動発達について（0か月～3か月動画を用いての学習） | | | | 0～3か月の赤ちゃんの動きについて復習する（60分） | |
| | 5 | 運動発達について（4か月～6か月動画を用いての学習） | | | | 0～3か月の赤ちゃんの動きについて復習する（60分） | |
| | 6 | 運動発達について（7か月～9か月動画を用いての学習） | | | | 7～9か月の赤ちゃんの動きについて復習する（60分） | |
| | 7 | 運動発達について（10か月～12か月動画を用いての学習） | | | | 10～12か月の赤ちゃんの動きについて、復習する（60分） | |
| | 8 | 運動発達について（12か月～14か月動画を用いての学習） | | | | 12～14か月の赤ちゃんの動きについて復習する（60分） | |
| | 9 | 手の発達について | | | | 手の発達について、図を観ながら真似をしてみる（60分） | |
| | 10 | 認知・感覚について | | | | 認知の発達について、日常生活の中でどの様なことがあるのか具体例を3つ考える（60分） | |
| | 11 | 遊びについて | | | | 屋外での遊び体験が、具体的にどのような能力に繋がるのかを考える（60分） | |
| | 12 | 摂食について（摂食実技：食物の固さによる身体の変化を体験する） | | | | 自分の日常の食事を考え、どの様な固さのものが多く考える（60分） | |
| | 13 | 言葉の発達について | | | | 子どもの言葉の発達について、どの様なことが影響するのかを復習する（60分） | |
| | 14 | 発達検査について | | | | 発達検査の正式名称および対象年齢を理解する（60分） | |
| 15 | 第1回～14回までのダイジェストのまとめ | | | | この授業を振り返り、赤ちゃんの発達に何が重要であるかを考える（60分） | | |
| 成績評価方法 | 期末試験（60%）・提出物（40%）にて総合評価します。ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。 | | | | | | |
| 教科書 | 書名・著者（出版社） | | | | | ISBNコード | |
| | イラストでわかる人間発達学・上杉雅之（医歯薬出版株式会社） | | | | | 978-4-263-21945-4 | |
| 参考書 | 食卓の向こう側+健康は口から コミック編 | | | | | 978-4-88345-140-1 | |
| | | | | | | | |
| 教員からのメッセージ | 面白い内容です。自ら学びを楽しんでください。 | | | | | | |
| 教員との連絡方法 | パソコンのアドレスまでメールを送ってください。aya.72710@hcu.ac.jp | | | | | | |
| 実務経験のある教員 | 小児専門の作業療法士として、15年間の病院での勤務経験を持つ。その間に担当した子どもさん約600人。こちらの経験を基に人間（赤ちゃん）の発達について、実技を交えて楽しみながら学ぶ授業です。 | | | | | | |